

報道資料

平成 27 年 10 月 6 日

子育て支援企業の JPホールディングス（証券コード 2749）

**AEDを運営するすべての保育園（159園）、学童クラブ・児童館（65施設）に配置 「安全・安心を第一に」を徹底**

保育園最大手の株式会社JPホールディングス（荻田和宏代表取締役・東証1部）は、10月中をメドに運営するすべての保育園（159園）及び学童クラブ・児童館（65施設）にAED（自動体外式除細動器）の配置を行います。

保育園では、未設置122園（既設置37園）のうち119園にAEDを配置します。残る未設置保育園は、江南市立布袋北保育園（愛知県）、野田市立尾崎保育所、野田市立花輪保育所（ともに千葉県）の3園です。この3園は各自治体が年内に配置する予定となっております。学童クラブ・児童館では未設置8施設（既設置57施設）にAEDを配置します。

これまで当社の保育園及び学童クラブ・児童館で、AEDを必要とする事故などが発生した事例はありませんが、当社の運営理念である「安全・安心を第一に」のもとお預かりしているお子様の万が一の事態に備えて万全を期すことにいたしました。

報道各位からの問い合わせ先  
(株) JPホールディングス 東京支社  
社長室 楚山・小倉  
TEL 03-5332-7888  
FAX 03-5332-7889